

人文学の「危機」と未来

——文系不要論への応答——

昨年6月8日の文部科学大臣通知で人文・社会科学系の廃止・転換の方針が示されて以降、大学（国立大学）の文系学部の存在意味についての議論が盛んに行われている。

このシンポジウムでは、日本学術会議副会長・井野瀬久美恵氏（甲南大学文学部教授）をお招きし、人文学が置かれている現状を確認するとともに、その未来について考えていきたい。

○日時：2016年3月30日（水）

午後1時～午後3時30分

○場所：神戸大学文学部 視聴覚室（B棟1階132教室）

○報告者

井野瀬 久美恵 氏（日本学術会議副会長／甲南大学文学部教授）
「人文学の危機と大学の未来」

松田 毅 氏（神戸大学大学院人文学研究科教授）
「人文学の危機の近因と遠因」

入場無料・事前登録不要

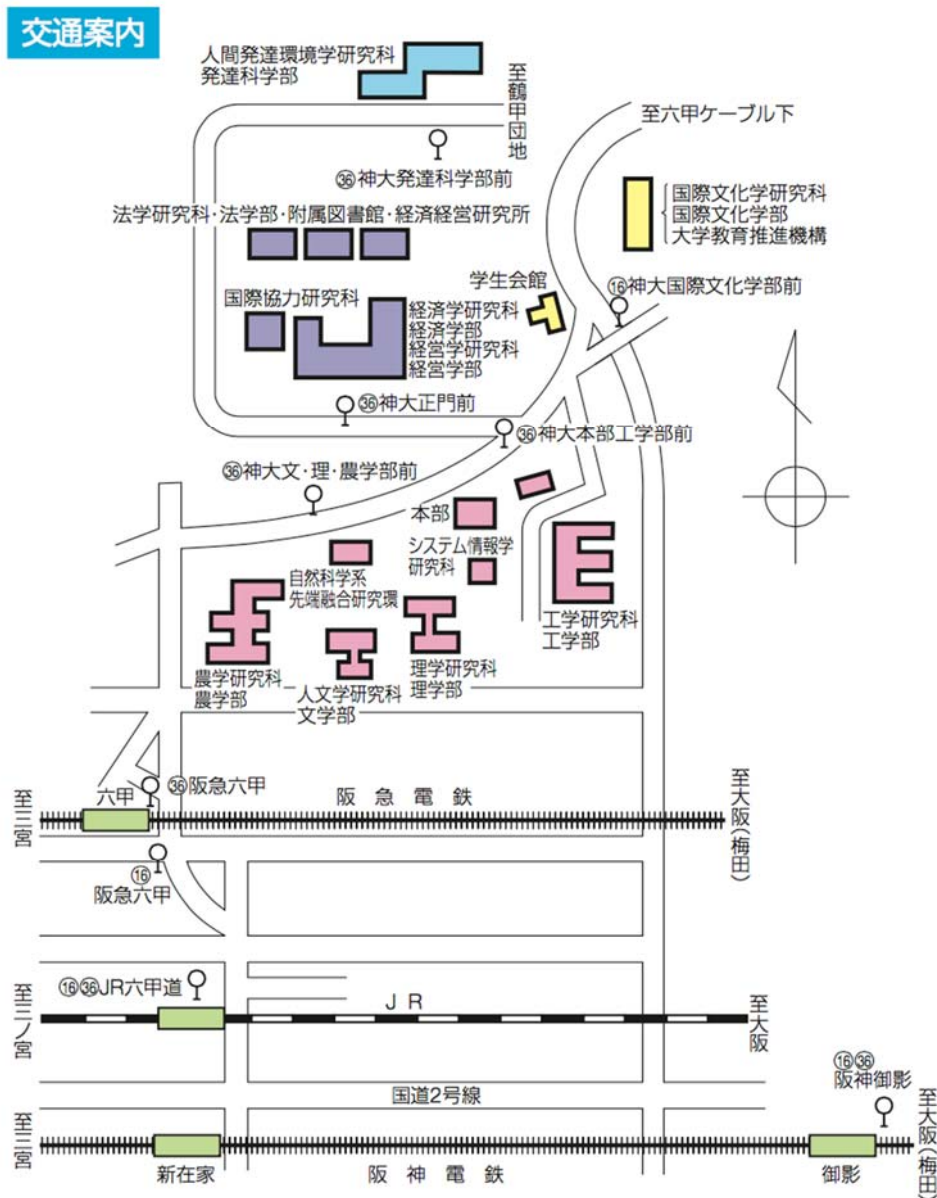
お問い合わせ（e-mail）：

kawashima_2013@yahoo.co.jp（河島真・神戸大学）

【当日タイムスケジュール】

- 13:00 開会挨拶
- 13:10 趣旨説明
- 13:20 第1報告「人文学の危機と大学の未来」 (井野瀬 久美恵氏)
- 14:20 第2報告「人文学の危機の近因と遠因」 (松田毅氏)
- 14:30 休憩 (10 分間)
- 14:40 シンポジウム
- 15:30 まとめ・閉会

【大学案内図】



(注) ①⑥は、神戸市バス16系統六甲ケーブル下行
③⑥は、36系統鶴甲団地行